

日本薬学会九州山口支部主催

特別講演会

ドラッグ・リポジショニングの現状と展望

【講演者】 水島 徹 Tohru Mizushima, Ph.D.

【所属】 株式会社 LTT バイオファーマ 代表取締役会長兼社長・最高経営責任者(CEO)

崇城大学薬学部 特任教授

【日時】 令和6年6月21日(金) 16時30分～17時30分

【対象】 どなたでも参加いただけます。学部生・大学院生の参加を歓迎します。

【会場】 [長崎国際大学](#) 〒859-3298 [佐世保市ハウステンボス町 2825-7](#)

[薬学部 6号館](#) 1階 6104教室

【要旨】 近年、盛んにドラッグ・リポジショニングによるアカデミア創薬が行われているが、医療貢献には至っていない。この原因と改善戦略についてアカデミアと企業経営の経験を持つ演者の経験と展望を述べる。また、薬学部出身者、薬剤師がバイオベンチャーを経営することの意義とポイントに関連したことも述べるので、将来起業や会社の経営、或いは製薬企業やバイオベンチャーへの就職を考えている学生の方の参加も歓迎したい。

【参加申込】 当日参加可能ですが、日本薬学会への参加者名簿の提出のため、[参加申し込みフォーム](#)にご記入ください。

<https://x.gd/lkzBb>

当日の記帳が不要となります！

【フォーム記入締切】 令和6年6月20日(木) 17時

【参加費】 不要

【主催】 [日本薬学会九州山口支部](#)

【問合せ先】 長崎国際大学 薬学部 細胞生物薬学研究室

[黒川 健児](#)・[石原 知明](#)



〈本要旨ダウンロード〉



〈参加申し込みフォーム〉